



平成 30 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社バイテックホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 今野邦廣  
(コード番号：9957 東証第一部)  
問 合 せ 先 経営企画部 高嶋直輝  
(TEL 03-3458-4621)

**PCI ホールディングス株式会社との資本業務提携並びに  
バイテックシステムエンジニアリング株式会社の株式譲渡に関するお知らせ  
(開示事項の経過)**

株式会社バイテックホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：今野 邦廣、以下、「当社」）と PCI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：原口 直道、以下「PCIHD」）は、両グループにおける資本業務提携（以下、「本提携」）、並びに当社のグループ会社であるバイテックシステムエンジニアリング株式会社（東京都品川区、代表取締役社長 三瓶 泰樹、以下「VSE」）の株式譲渡（以下、「株式譲渡」）することについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 本提携の理由及び目的

当社グループは、30周年を迎え、「世界」「社会貢献」「共創」というキーワードのもと、新たなステージに向けた取り組みを進めております。創業よりエレクトロニクス分野において半導体および電子部品等の販売事業に取り組み、資本業務提携等により、商材の拡充、業容ならびに顧客の拡大に努めるとともに、ソリューション提案、技術開発サポート等で顧客の様々な要望に応えられるように、ビジネスコーディネーターとして付加価値の高いビジネスの創出に取り組んでおります。平成23年からは、新たな事業の柱として環境エネルギー事業に進出し、メガソーラーによる発電、新電力会社による売電、植物工場による野菜の生産・販売を進めております。

PCIHD グループは、IoT/IoE ソリューションを成長戦略のひとつと定め、強みである自動車・車載向け組み込みソフトウェア開発及び通信制御技術を用いた「エンベデッドソリューション事業」を基軸としたIoT/IoE ソリューションの提供、M&A を通じた事業規模拡大を図るとともに、「半導体トータルソリューション事業」における半導体設計・テストをコア技術として、来るべき「IoT/IoE 社会=Connected World」への橋頭堡構築を推進しております。

当社グループは、PCIHD グループに車載、情報家電分野において開発業務を委託しております。また、当社グループの植物工場事業に対して PCIHD が一部出資している他、同事業に係るシステム開発を PCIHD グループに委託する等、両社は良好かつ緊密な関係を構築しております。

当社は半導体商社のサービスとしての技術から付加価値技術への転換を進めることが重要と考えております。そのため、これまでの関係をより強固なものとする事で新たなビジネスの創出が可能との認識で

両社とも一致し、本提携に合意いたしました。当社グループの持つ幅広い顧客チャンネルと世界中の半導体・電子部品のラインナップ、PCIHD グループの持つエンベデッドソリューション、半導体トータルソリューション技術の融合により、両グループ事業領域の飛躍的な拡大、持続的発展を目指します。

本提携によって想定される具体的な両社のシナジーは、以下の通りです。

①VSE の合弁会社化による両社リソースの有効活用等、シナジー創出の加速

当社の完全子会社であるバイテックグローバルエレクトロニクス株式会社（以下「VGEL」）の子会社であった VSE の株式の 50%を PCIHD に譲渡いたします。多様化が進む顧客ニーズに対して、デバイス販売から開発・製品化までのあらゆる場面で、両グループの持つリソースを顧客に提供することにより、利便性の向上、ビジネスの拡大を図ります。

②当社の持つ幅広い顧客チャンネルへの PCIHD 技術・ソリューションの提案

ハードウェアやプロダクト販売を主とする当社に対して、ソフトウェア開発主体の PCIHD グループが連携し、相互補完の関係を築くことで、車載機器メーカー・大手家電メーカー・産業機器メーカー等幅広い顧客層に対する包括的なソリューションの提供が可能となります。

③PCIHD の設計・開発機能を活用した半導体・電子部品メーカーに対する新たな高付加価値の創造

PCIHD の技術によって、当社の半導体・電子部品仕入先の機能を補完し、製品ラインナップの販売体制を強化することで、顧客への支援領域および開発領域の拡大を目指します。

④ハードウェア、ソフトウェアの融合による IoT 領域の事業拡大

業務提携によって双方の課題を補完していくスキームが出来上がったことから、当社の植物工場における AI・IoT のシステム開発や、その他情報収集に関する IoT 化技術など、多くの社会的テーマへの対応を進めてまいります。

⑤PCIHD が保有するセキュリティ分野の進展

PCIHD グループが情報セキュリティ分野で注力している、エンドポイントセキュリティ商品「AppGuard®」などを当社の物販ルートに乗せるだけではなく、顧客の開発製品に企画段階から組み込むことでトータルセキュリティーを実現し、「安心・安全・豊かな社会」への貢献を目指します。

## 2. 本提携の内容等

### (1) 資本提携の内容

当社は PCIHD の発行済普通株式 44,300 株（発行済株式数に対する割合 1.04%）を PCIHD の株主より、PCIHD は当社の発行済普通株式 150,000 株（発行済株式数に対する割合 1.04%）を当社の複数の株主より、それぞれ現金を対価とした相対取引により取得する予定です。なお、当社の取得価額は 7 月上旬予定の株式譲渡実行日における東京証券取引所当日終値によることとしており、1.4 億円程度を予定

しております。(6月27日終値より試算)

(2) 業務提携の内容

両社の経営資源を最大限に活用し、「1. 本提携の理由及び目的」に記しておりますシナジーの具現化を目指します。

3. 本提携先の概要

(1) 名称	PCI ホールディングス株式会社		
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 21-19 東急虎ノ門ビル 4F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 原口 直道		
(4) 事業内容	エンベデッドソリューション事業、ビジネスソリューション事業、IoT/IoE ソリューション事業、半導体トータルソリューション事業を主とした情報サービス業（純粋持株会社）		
(5) 資本金 (平成 30 年 3 月 31 日現在)	10 億 4,368 万円		
(6) 設立年月日	2005 年 4 月		
(7) 大株主及び所有割合 (平成 30 年 3 月 31 日現在)	株式会社 Y&U	7.70%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	4.56%	
	PCI ホールディングス従業員持株会	4.52%	
	岡 丈詞	4.44%	
	関谷 恵美	3.64%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.37%	
	株式会社三菱総合研究所		
	株式会社電通	2.26%	
	CGML-LONDON EQUITY（常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店）	2.15%	
	CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT	1.69%	
	ESCROW（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部）	1.57%	
(8) 当事会社間の関係			
資本関係	当該会社が、当社の子会社である株式会社バイテックベジタブルファクトリーに対して、関係会社とされない範囲内で出資しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社子会社から当該会社グループヘシステム開発を委託しております。		
関連当事者の該当状況	該当事項はありません。		
(9) 最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	平成 27 年 9 月期	平成 28 年 9 月期
			平成 29 年 9 月期
連結純資産 (百万円)		2,114	3,155
			3,433

連結総資産 (百万円)	3,285	4,378	6,530
1株当たり連結純資産 (円)	630.18	840.70	908.42
連結売上高 (百万円)	7,853	8,504	11,397
連結営業利益 (百万円)	547	590	717
連結経常利益 (百万円)	544	591	726
連結当期純利益 (百万円)	330	403	450
1株当たり連結当期純利益 (円)	117.55	118.79	119.93
1株当たり配当金 (円)	80.00	50.00	50.00

注：平成27年3月23日付で普通株式1株につき普通株式100株、平成28年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。平成27年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

#### 4. 株式譲渡の理由及び目的

VSEは設立以来、車載インフォテインメント、車載ECU分野の組込みソフトウェア開発、デジタルオーディオ機器やCCD・CMOSイメージセンサを使った画像機器等に組み込むソフトウェア、ハードウェア、機構設計開発あるいはデジタル放送用受信機や通信機器のシステム提案及びモジュール開発、大手半導体メーカーのデバイスサポート（FAE）等幅広い分野での実績と高い技術を有しております。

この度、VSEの技術にPCIHDグループの強みであるエンベデッドソリューション事業及び半導体トータルソリューション事業領域が加わることで、当社グループの持つ多彩な製品ラインナップの販売力拡大と顧客への提案力強化につながるとともに、車載機器メーカー・大手電機メーカー・産業機器メーカー向けの開発案件をOne Stopで提供することが可能となります。

当該株式の譲渡により、VSEをPCIHDの連結子会社とすることで、PCIHDグループと従前以上の連携強化を図り、事業の成長を加速させることで合意いたしました。

#### 5. 異動する孫会社の概要

(1) 名称	バイテックシステムエンジニアリング株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区北品川二丁目32番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三瓶 泰樹	
(4) 事業内容	エレクトロニクス製品、電子回路、制御ソフト等の開発及び各種半導体技術サポート	
(5) 資本金	1億円	
(6) 設立年月日	昭和62年2月20日	
(7) 大株主及び持株比率	VGEL 95.81%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社の100%子会社であるVGELの子会社であります。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態		

決 算 期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期
純 資 産	364 百万円	372 百万円	262 百万円
総 資 産	576 百万円	515 百万円	440 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	146,299.96 円	149,534.72 円	105,217.23 円
売 上 高	1,083 百万円	972 百万円	972 百万円
営 業 利 益	32 百万円	9 百万円	△41 百万円
経 常 利 益	35 百万円	10 百万円	△41 百万円
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 期 純 利 益	25 百万円	8 百万円	△110 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	10,165.45 円	3,234.76 円	△44,317.49 円
1 株 当 たり 配 当 金	－円	－円	－円

#### 6. 株式を譲渡する子会社の概要

(1) 名 称	バイテックグローバルエレクトロニクス株式会社		
(2) 所 在 地	東京都品川区北品川二丁目3番3号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 今野 邦廣		
(4) 事 業 内 容	デバイス事業及び電子機器事業		
(5) 資 本 金	3億1,000万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成27年5月1日		
(7) 純 資 産	22億2万円		
(8) 総 資 産	277億2,542万円		
(9) 大株主及び持株比率	株式会社バイテックホールディングス	100.0%	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社の100%子会社になります。	
	人 的 関 係	当社の取締役3名が、当該会社の役員を兼務しております。	
	取 引 関 係	経営指導並びに業務委託を行っております。	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

#### 7. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	2,600株（議決権の数：2,600個）（議決権所有割合：100.0%）
(2) 譲 渡 株 式 数	1,300株（議決権の数：1,300個）（議決権所有割合：50.0%）
(3) 譲 渡 価 額	96,200,000円（注）
(4) 異動後の所有株式数	1,300株（議決権の数：1300個）（議決権所有割合：50.0%）

（注）株式譲渡価額につきましては、両社間の交渉過程において適切なデューデリジェンスを実施し算定いたしました。

VGELによるVSEの所有株式割合は6月27日時点では95.81%ですが、株式譲渡実行日までに100%となる予定です。

## 8. 日 程

(1)	取締役会決議日	平成 30 年 6 月 27 日 (水)
(2)	資本業務提携契約締結日	平成 30 年 6 月 27 日 (水)
(3)	株式譲渡契約締結日	平成 30 年 6 月 27 日 (水)
(4)	株式譲渡実行日	平成 30 年 9 月 1 日 (土) (予定)

## 9. 今後の見通し

本件に伴う当社の平成 31 年 3 月期連結業績に与える影響につきましては、現時点では未定ですが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上